



沖縄県民をより「幸せ」にするため



産業医 田名 毅
首里城下町クリニック

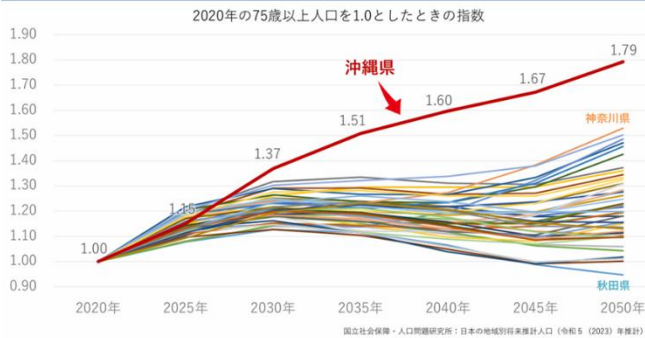
産業医だよりでは、毎月私のクリニックで行っている地域むけ医療講演会 YouTube 配信の内容を要約してお伝えしています。今月の地域むけ医療講演会は、「沖縄県民をより“幸せ”にするために」というタイトルで私が講演しました。以下に講演内容の要約を紹介します。

1. 後期高齢者と生産年齢人口の将来推計

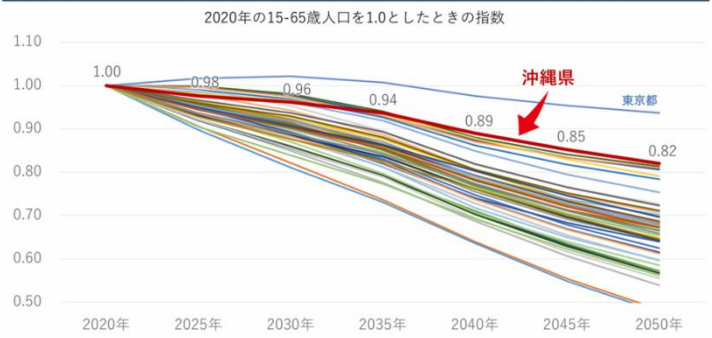
今後、75歳以上の先輩方が急増します。どのような対策が必要でしょうか。

都道府県別にみる後期高齢者人口の将来推計です。沖縄県は、後期高齢者が急増することがわかっています。生産年齢は、逆に他の都道府県と同様に減少していくことが予測されています。

都道府県別にみる後期高齢者人口の将来推計



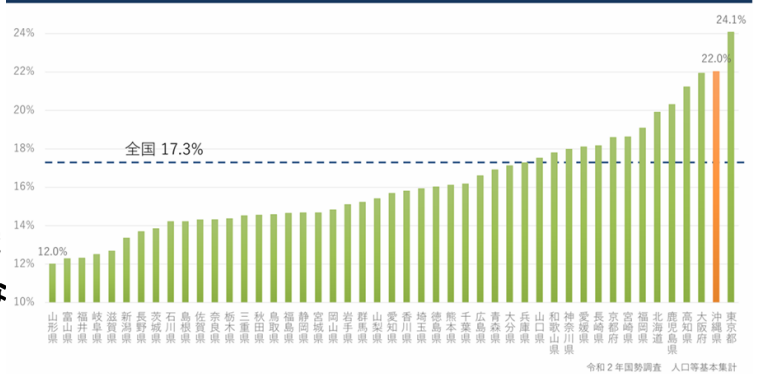
都道府県別にみる生産年齢人口の将来推計



2. 65歳以上の前期高齢者の独居率

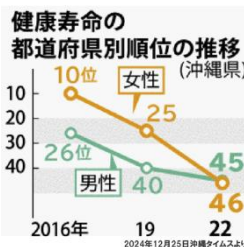
沖縄県は東京について2番目に多いことがわかっています。これから沖縄は急速に高齢が進み、独居のご老人が増えることが予想されています。その先輩方をどのように支えていくのかを県民皆で考えていく必要があります。医療介護の世界では、全国的に「新たな地域医療構想」を考える時期になっており、沖縄もどのような体制でこれからの時代を乗り越えていくのか、今までと違うシステムを考えていく必要があります。

都道府県別にみる前期高齢者の独居率



3. 沖縄県民の健康を守る意識をいかに高めるか

沖縄県民の健康寿命の全国順位も悪くなっています。働き盛り世代では高血圧関連疾患でなくなっている人が多く、その内訳は心筋梗塞、くも膜下出血、脳内出血などです。**県民は高血圧を見逃さない、しっかり治療を受けることが重要と考えます。**



65歳未満(30-64歳)の死亡原因(2022年:令和04年)

順位	死亡原因	死亡数	男性	女性
1位	高血圧関連疾患	301人	238人	63人
2位	自殺	159人	115人	44人
3位	その他の肝疾患	156人	134人	22人
4位	女性特有のがん	116人	1人	115人
5位	気管、気管支及び肺の悪性新生物	77人	65人	12人
6位	結腸の悪性新生物	69人	34人	35人
7位	脾の悪性新生物	59人	31人	28人
11位	糖尿病	35人	26人	9人

高血圧性関連疾患内訳
・高血圧性心疾患及び心腎疾患
・急性心筋梗塞
・その他の脳血管疾患
・くも膜下出血
・その他の虚血性心疾患
・大動脈瘤及び解離
・その他の高血圧性疾患
・脳内出血
・脳梗塞

高血圧性関連疾患内訳

分類名	総数	男性	女性
高血圧性心疾患の及び心腎疾患	12人	11人	1人
その他の高血圧性疾患	24人	19人	5人
急性心筋梗塞	42人	35人	7人
その他の虚血性心疾患	55人	48人	7人
くも膜下出血	47人	32人	15人
脳内出血	81人	61人	20人
脳梗塞	13人	9人	4人
その他の脳血管疾患	人	人	人
大動脈瘤及び解離	27人	23人	4人
	301人	238人	63人

令和4年人口動態統計保管統計表都道府県欄死亡・死因第2表-47 沖縄県医師会集計

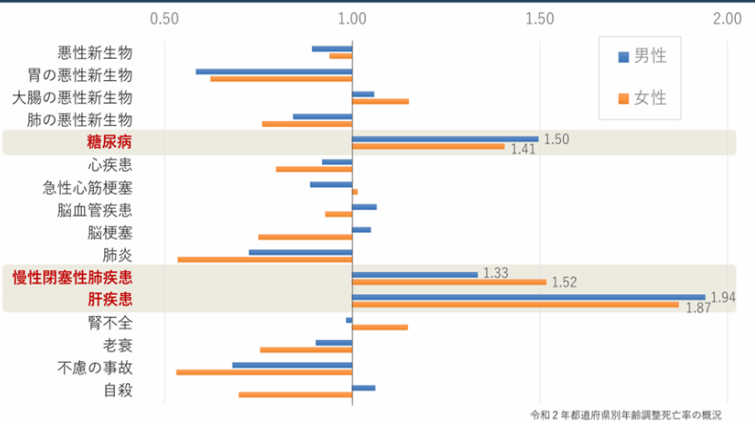
そのほかにも糖尿病、タバコによる肺疾患、アルコール性肝硬変(肝ガン含む)で亡くなる方が多い

こともわかっています。**肥満、喫煙、アルコールなど生活習慣を是正することを県民あげて啓発する必要があります。**

これらの疾患が多いためか沖縄県は65～75歳の前期高齢者で要介護状態になる方が多いことがわかっています。

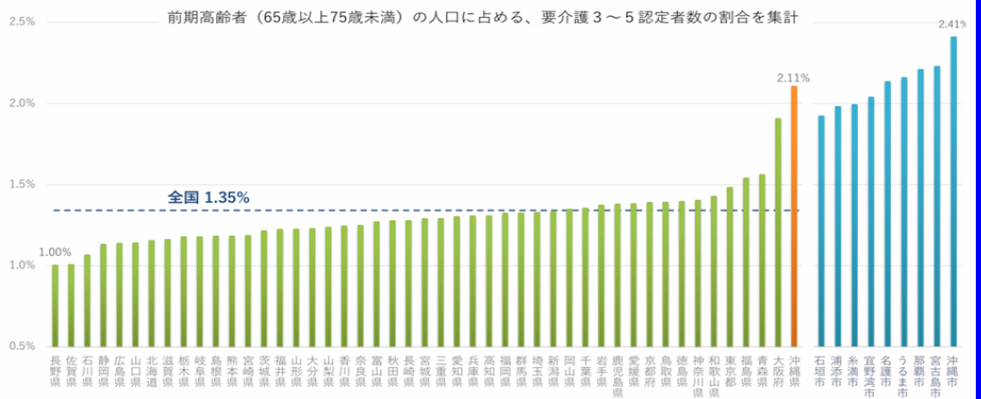
高齢者が増える上に、要介護者の方が増える状況は、働く世代の県民の多くが介護に関わる必要性が高くなるので対策を急ぐ必要があります。働く世代の健康診断の有所見率が高いことは以前から知られており、これらの所見を指摘されたら放置せずに早めに医療機関にかかり、入院にいたるようなことはなるべく避けるように努力することが重要と考えます。

死因別にみる年齢調整死亡率の全国平均との比 (沖縄県)



令和2年都道府県別年齢調整死亡率の概況

前期高齢者における要介護3～5認定率 (2022年度)



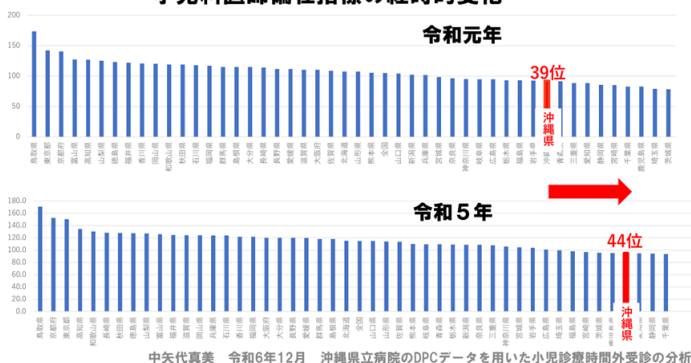
小児の割合が**全国1位**

4. 小児救急の現状(救急外来)

沖縄県は時間外に病院を受診する人が全国一多く、その中でも小児の救急外来の割合が全国一高いことがわかっています。しかし、小児科医の数は全国的にみても少ないのが現状です。これらの問題に対応するため、沖縄県と沖縄県医師会、沖縄県看護協会が協力して#8000という取り組みを行っています。

LINEアカウントを登録するとチャット機能で救急受診の必要性が確認できます。現在4000名の方が登録しています。もっと活用していただき、適切な判断のもと不要な時間外受診を減らすことができると思っています。

小児科医師偏在指標の経時的変化



中矢代真美 令和6年12月 沖縄県立病院のDPCデータを用いた小児診療時間外受診の分析

5. 沖縄県民をより「幸せ」にするためには

#8000LINEアカウントの機能 (リッチメニュー)

「気になる症状」
メニューは、子ども救急ハンドブックをLINEチャットボットAI対応を充実！症状に応じて救急受診の判定をする機能。

救急車を呼ぶ
救急医療機関を受診する
様子を見ながら、昼日、かかりつけ医を受診する
家で様子を見る

「気になる症状」
救急受診の前にご確認ください

#8000に電話をかける
平日19:00～翌朝8:00
土日祝24時間対応

「#8000に電話をかける」メニューは、LINE内で「#8000」ダイヤルを実装全国どこでも地域の#8000ダイヤルができる。
※旅行先でも地域の#8000が利用できる。

「子ども救急ハンドブック」メニューは、日本語版・英語版・西語版の子ども救急ハンドブックが閲覧可能。外国人でも活用できる。

「小児救急医療機関」
メニューは、県内の小児救急医療機関を一覧で確認することができます。各医療機関の電話番号や住所を掲載しタップすると、マップ上で位置を確認したり、そのまま電話ができる。

沖縄県医師会

- ①先輩方を支える社会づくり
- ②自分のからだを大切にする意識づくり
- ③宝である子どもたちをどのように守るか とまとめます。



第259回 首里城下町クリニック地域むけ医療講演会

テーマ：『お腹がすきにくい食べ方』

日時：令和8年2月11日（水） 午後7時配信予定

講師：首里城下町クリニック第一

糖尿病専門医

新川 葉子



YouTube 配信

その他クリニックに関しては HP をご覧ください <http://www.shuri-jc.jp>

首里城下町クリニック『働く人健康支援室』は、



産業医・内科医
高血圧が専門です
田名 毅

あなたの **健康相談窓口** です！

相談窓口

産業医は、あなたの職場とそこで働く人々の心とからだの健康を支援します。

★訪問日を設けている事業所の職員は、お気軽に訪問日をご活用下さい。

★クリニック内の『働く人健康支援室』では健康相談を行っています。

診療との調整が必要です。事前にお電話の上、いらしてください。

“産業医や保健師と面談希望”とお話してください。

★診察や検査の必要がない限りは無料です。

★その他、電話やメール相談も随時行っています。



保健師・産業カウンセラー
キャリアカウンセラー CDA
公認心理士 田名彩子



保健師・産業カウンセラー
キャリアカウンセラー CDA
與儀雅代



連絡先

首里城下町クリニック 働く人健康支援室
098-885-5000

携帯 080-4312-9200(田名彩子)

メール sien@sjc.dr-clinic.jp(働く人健康支援室)

プライバシーは守ります。

お気軽にご利用下さい！